

ヨコスカ Discovery

ティスカバリー

第5回 浦賀の 鏝絵(こてえ)めぐり

鏝絵とは、左官職人が壁塗りの材料である漆喰を使って鏝で壁に浮き彫りにした絵のことで、浦賀に残る鏝絵をめぐり、ポンポン船に乗って東側から西側へ。江戸時代から浦賀水道を見守り続けた灯明堂まで歩きます。(6*、所要時間:約4.5時間)

★原則非公開のものもあります。
拝観希望の方は事前に寺社にお問合せください。

歩くときの ワンポイントアドバイス

楽な速度で歩きましょう

脂肪燃焼には酸素が必要。息切れしない、楽な速度で歩きましょう。効率よく燃焼し始めるまで20分程度かかるので、30分以上は継続して。(こま切りに30分歩くより、まとめて歩く方が効果的です)

法幢寺(ホウドウジ)

浄土宗のお寺で本尊の阿弥陀三尊像は浦賀で一番大きく立派。本堂正面の外壁には岩田徳太郎・辰之助兄弟作の魔除けの神獣唐獅子の鏝絵がある。



浦賀の渡船

船が対岸にいるときはブザーで呼び。 (12時~13時は運休) 片道150円(子ども50円)

燈明堂跡

1648年幕府が建設。灯台の役割を果たした。現在の建物は1988年石垣の上に復元された。

ゴール



八雲神社

大ヶ谷の鎮守様で江戸時代に山伏の道場として建てられ明治維新で神社となった。向拝の龍は石川善吉作の鏝絵。

徳田屋跡

幕府の許可を得た旅館で、多くの武士や文化人が宿泊した。番所の「船改め」を受けずに、房総半島へ直行できる船便を持っていた。

東叶神社

西浦賀の本社を勧請したので西を本宮、東は若宮と呼ばれた。社叢林(県天然記念物)の裏山には浦賀城跡や勝海舟断食之跡がある。



浦賀駅

スタート

西叶神社

源氏の再興を祈願して勧請され、その願いが叶ったことから「叶大明神」の称号が与えられた。社務所玄関欄間壁の鏝絵は石川善吉作「司馬温公の鬻割り」。



東福寺

曹洞宗のお寺。本堂正面軒下小壁に岩田辰之助作の鏝絵8点がある。



愛宕山公園と 浦賀港展望場所

横須賀市最古の公園で浦賀園と呼ばれた。園内には威臨丸出港の碑、中島三郎助招魂碑、与謝野鉄幹・晶子夫妻の歌碑がある。浦賀港が一望できるビューポイント。

寿光院

常福寺の末寺。石川善吉作の襖絵がある。